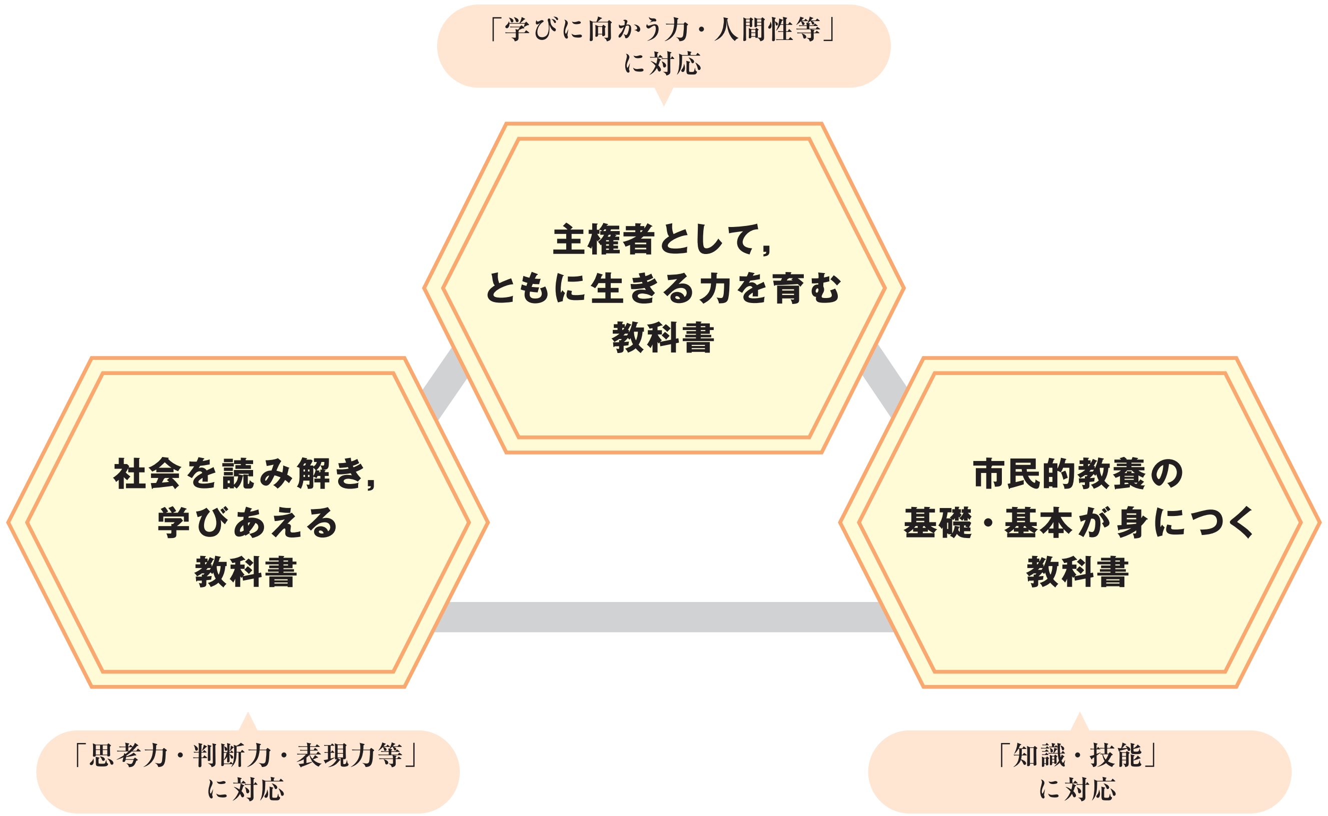
学校だけでなく，“家でも楽しめる”教科書を

小学校から中学校へ進学すること，それは生徒にとってとても不安なことだと思います。一時間目の授業の助けになればと，平成28年度版教科書に，写真から場所を推理するクイズを掲載したページを作ってみました。すると，「これはどこの写真？ 答えはどこにあるの？」という高齢者からのお問い合わせが…。自宅に教科書を持ち帰った孫と写真について話が弾んだとのお話，少し意外でした。生徒と先生の間だけではなく，「家でも楽しめる教科書」。これを今回の教科書作りのテーマの一つに据えて，単元の導入に学習していく場所の写真を多く掲載したページを新設しました。生徒と先生，さらに生徒と保護者や地域の方々が，この地理の教科書を通じて，さまざまな結びつきやつながりを深めることができればと考えました。

中学時代は，地域から徐々に生徒の活動範囲や世界観が広がっていく時期といえるでしょう。地理の教科書が未来へのガイドブックになってくれたらと期待しています。

社会科で育てたい生徒の姿と，教科書作成の三つの基本方針

【育てたい生徒像】 持続可能な社会を創造する市民の育成



特に「地理」の教科書では，“主権者”として社会に参画していくための知識や態度の育成を重視し，多文化共生と持続可能な社会の創造に向けて，社会と関わり続ける意欲を高める学びの実現を目ざしました。

◉ 代表者のメッセージ

グローバル化時代を生きる地理学習

現代はグローバル化の時代である。私たちの生活は外国とのつながりなしには成り立たない。他方，深刻化・複雑化する国際紛争や経済格差は，大量の難民や移民を生み，国家間の人口移動を加速させている。グローバル化時代を生きる中学生には，地球規模で生起する問題を自分事として捉え，問題解決に向けて主体的に関わっていく資質や能力が求められるだろう。そこで地理的分野では，第一に，現代世界を読み解く上で必要な基礎的・基本的な知識・理解事項を明確にし，確実に習得できるようにした。第二に，問題を多面的・多角的に捉える視点を重視し，現代世界のダイナミックな動向と多様性を学べるようにした。第三に，身近な地域（日本）で生起する問題と世界で生起する問題の往還的思考を促し，問題の構造的理解と解決に向けた広い視野を獲得する学習過程を重視した。地理的分野の教科書を十分に活用して，生徒たちが現代社会の抱えるさまざまな問題について自ら考え，判断し，内外の多様な人々とつながり，協働する力を獲得して欲しいと願っている。

竹内 裕一（千葉大学教授）

「中学社会　地理」の三つの特色

1 ともに学ぶ力・深く学ぶ力を育む内容構成の工夫

授業1時間ごとの見通し・振り返りに加えて，節・章といった学習のまとまり（単元）ごとにも見通し・振り返りを設けて，学習してきたことが定着するように工夫しています。また，本時の学習をサポートする各種のコラムによって，知識・技能とともに，「見方・考え方」を働かせる力が身につき，学習が深まります。

2 持続可能な社会の実現に向け，課題解決に取り組むことができる内容の充実

責任ある主権者として社会に関わっていこうとする意識が身につくような教材を，多数掲載しています。身近な地域や伝統文化，SDGs，領域をめぐる内容など，社会科として外すことのできない学習項目について，実生活や最新の話題と関連付けてわかりやすく取り上げ，自分事として考える力が身につきます。

3 学びを広げる・つなげる・深めるための紙面・内容の工夫

防災などの学習では，各分野の学習のみならず，分野間の連携を図ることで中学校社会科としての総合理解を深めます。また，小学校や高等学校との連携をしっかり教科書内に明示することで，見通しをもった学習の実現に寄与します。加えて，ユニバーサルデザインやグラビア資料ページなど，生徒の学びを支援し，意欲を引き出す多彩な工夫が，授業だけでなく自学の場面でも学びを支えます。

目　次

特色1
ともに学ぶ力・深く学ぶ力を育む内容構成の工夫 …… 2
1 見通し・振り返りの学習活動に取り組みやすい内容構成 …… 2
2 思考・判断・表現する場面を位置づけた，学習の流れがわかりやすいページ構成 …… 4
3 資料の活用や「見方・考え方」を働かせた学びを支援する学習コーナー …… 6
特色2
持続可能な社会の実現に向け，課題解決に取り組むことができる内容の充実 …… 8
1 主権者として社会に参画する意識を高めることができる教材・内容 …… 8
2 社会的な課題を多面的・多角的にとらえ，考察することができる教材・内容 …… 10
3 身近な地域から社会を考えることができる教材・内容 …… 12
特色3
学びを広げる・つなげる・深めるための紙面・内容の工夫 …… 14
1 3分野の学びを関連させ，社会をより深く理解することができる内容・構成 …… 14
2 小学校・中学校・高等学校の学びのつながりを意識した内容・構成 …… 16
3 自ら学ぶ力を支える紙面・内容の工夫 …… 18
授業を支える教師用指導書と周辺教材のご紹介 …… 20
著作者の紹介 …… 裏表紙